

---

# 言葉ニ意味ヲ

鶴橋ユウ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

言葉二意味ヲ

### 【Nコード】

N4505E

### 【作者名】

鶴橋ユウ

### 【あらすじ】

『あ』から順番にお題を考えて、詩を作ってみようとの試みです。例) 『あのお題』Ⅱ愛『いのお題』Ⅱ命EtC・・・ただし、『ん』や『を』など、絶対にお題を作れそうに無いものは抜かさせて頂きます。長いものから短いもの、暗い、明るい、切ないものなど…。お題に合わせた私の勝手なイメージで綴っていききたいと思っています。

## 『あ』のお題(前書き)

この詩の傾向は…

明るめ    ハッピーエンド    ほのぼの

のつもりです。

## 『あ』のお題

あの日あの時あの呪文

たった一つの言葉の呪文  
優しく心に浸透する

モノクロだった私の世界  
今は光に満ち溢れ  
世界は鮮やかに色付く

幾重にも  
複雑に折り重なった柵が  
一つ、また一つとほどけていく

こんなにも有り溢れている言葉なのに  
今になって  
やっと理解した

この

柔らかな光を

でも

所詮

タダの一言

タダの言葉

だからだろうか…？

昔は

事務的に 無感情に  
吐き出していた

大量生産の安い言葉

理解もせず

決まり事のように

受け入れもせず

それは

哀しいね 淋しいね

誰かが溢した音の意味

するりと心を通り過ぎ

意味は無へと帰っていった

でも、

今は違う

言葉に意味を感情を

心を

相手が呟いた言葉を拾って  
自分の言葉に想いを込めて

そうしたら

ほら

自然と笑顔が零れてくる

簡単なのに  
難しい言葉

でも…

優しい言の葉

じんわりと

心に拡がる感覚が心地よい

ああ、

何て温かいんだろう

伝えたい言葉があるの

ただ一言

『ありがとう』

ほら、

返ってきた

笑顔のご褒美



## 『あ』のお題（後書き）

初めましての方もそうで無い方もこんにちわ。ユウです。

ここまで読んで下さってありがとうございます！（喜

まずはお、のお題、『ありがとう』で書かせて頂きました。

ここまでほんわかった詩を書いたのは初めてなので内容がおかしい  
…かも知すね（汗

拙い文章ですが、これからも更新頑張っていきたいと思っています  
（＊＾＾＊）

そして、読者様にお知らせで…お題提供募集中です♪

面白そうだな…とか、書きやすそうだと思ったら使わせて頂きたい  
と思っております▽＊

評価は無しで構いませんので、感想のところにお願いします♪

只今のお題提供中は『い・う・え・お・』です★

勿論純粹に評価、感想を書いて下さる方、大歓迎です▽＊

## 『い』のお題(前書き)

『い』のお題には『良い子』と、『雷「イカズチ」』の2作品があります。

『良い子』の詩の傾向は…

暗め 短め バットエンド  
のつもりです。

『雷「イカズチ」』の詩の傾向は…

暗め 歪み ハッピーエンド？

のつもりです。

苦手な方は読まない事を勧めさせていただきます。

## 『い』のお題

### 『良イ子』

にここにここにこ  
笑ってて

多くの人も微笑んで

大きな掌の温もりと

「良い子」と呟く只一言  
二つで一つの宝物

心が一杯に満たされる

もっともっと

沢山与えて？

もっともっと

沢山話して？

私、

何でも言うこと聞きます

何時でも笑っています

正しく有れ

正しく有れ

にっこりと

純粹過ぎる笑顔が語る

「良い子」

眩く瞳には軽蔑の色  
眩く唇に歪んだ微笑み  
眩く度 心は遠ざかる

欲しかった言葉は  
苦痛に変わり  
欲しかった温もりは  
タダ 冷たかった

信用して裏切られ  
愚かだと罵られた

「良イ子ダネ」

ニツコリと

鏡の前で嘲笑う

『雷「イカズチ」』

ゴロゴロと呻く  
拒絶の音

世界を照らす  
心を暴く

歪な曲線  
光の筋道

真っ直ぐな  
温かさではない  
捻くれた力強き光

ゴロゴロゴロゴロ

誰も来るなど  
心は拒み  
黒雲は陰る

ソレを貫く  
強烈な光

一瞬  
でも確かに  
照らし出した世界  
暴かれた心

軌跡を残して

真っ直ぐな光は眩し過ぎ

歪んだ光は

すんなり心に墜ちる

ぬるま湯の様な

生暖かさは要ラナイ

欲しいのは

人を惹き付けて止まない

鬼神の光

「貴方は雷「イカズチ」の様な人だ」

歪で歪んで狂っている

なのに光は見失わない

触れたら最後

全てを焼き殺す様な

ソレでも尚 求めて止まない

ああ、

まるで

救いの光

欲しいのは

導きの歪んだ光

ただ  
一つ

## 『い』のお題(後書き)

2作品目を読んでもうござってありがとうございます m ( ) m

…あれ…? ハッピーエンドで終わらせるつもりがいつの間にかバツトに… (汗)

ソレにしても…『良い子』と聞いてこの詩が出来たなんて…私ちよっとひねくれてますね▽\*↑

実は、この詩(良い子の方です)は物語りになってまして、その前半部分だけを詩にしてみました▽  
思いつきで作り上げたあやふやな物語りの影響が本文まで浸透して  
ますね…orz

…意味不明な出来になってすみません (汗)

もしですが…

ハッピーエンドな続きの詩が見たいと恐れ多くも言って頂ける方が  
いらっしかったですら、続きを書かせて頂きたいと思っています (^^)

雷「イカズチ」は、実は文字数が足りなかった為のその場しのぎの  
詩だったり… (汗)

そして内容も捻くれてる… (汗汗)

お題提供募集中は「う・え・お・か」です♪

ソレでは長文乱文失礼しました m ( ) m



## 『う』のお題(前書き)

『うめぼしVS私』

この詩の傾向は

ほのぼの ギャグ

のつもりです。

## 『う』のお題

今日もヤツがやって来る

しろいしろい

真っ白な

ご飯の真ん中を我が物顔で

どんと陣取る

小憎たらしいあんちきしょう

腐らない為だか 何だか知らないが

食べた瞬間に

「うっ…」 っとなる

あの

梅干し顔になるのが気に入らない

いやいや

好きな味も有るんですよ？

「うっ…」 ってなっても

好きな味

でも

見た目と薰りじゃあ

味は見分けない

私、エスパーじゃないですから

今日もヤツがやって来た  
蓋を開けると

：ほら  
やっぱり

存在感溢れんばかりの  
赤い小粒

コイツは私の  
好きな味？ 嫌な味？

うん、  
分からない

この一粒で  
これからの私のテンションが決まる

勝つか 負けるかの  
真剣勝負

顔はポーカークフェイスきめて  
ひとり心で  
アホみたいな葛藤を繰り広げる

ソロリと箸でつまみ  
ジッと見つめる  
穴が空くほど見つめても

：うん

やっぱり分からない

食べてテンション下がったらどうしよう…

なんてコトを考えていると

ふと、気が付いた

あることに気が付いた

食べなきゃよくね？

目からウロコとはこの事か

そうすりゃ私の不戦勝

摘まんだそれを蓋の上にぽとり

ふう、と一息1つ 一仕事

ヤツを見下しにやりと笑う

今日は私の勝ちだ

ご飯を箸で摘まみ

ぱくりと一口

わたしは

「うっ…！」…となった

油断した

真っ白なごほんの上

ヤツが残した 赤い軌跡

…

どうやら今日も

私の負け

次こそは…

勝つ…！！

## 『う』のお題（後書き）

読んで下さった方有難うございます。

は：初めてのギャグに挑戦です（ドキドキ  
いや、ギャグは奥が深いですね。ギャグを普通に書ける方を尊敬します。

えっ。これギャグだったの？

と、思われた方も居るかもしれませんが：一応ギャグのつもりです。  
色々試してみたいので、次は恋愛（恋詩？）に挑戦してみようかと思いい中。

お題提供して下さる方募集中です。

ちよつと変えまして『あくわ』までどれでもよいので募集します。  
何卒ご協力お願いします。

感想& a m p ; 評価の方もお願い致します。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4505e/>

---

言葉ニ意味ヲ

2010年10月9日22時29分発行